



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月28日

上場会社名 バリューコマース株式会社 上場取引所 東  
コード番号 2491 URL <https://www.valuecommerce.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 最高経営責任者 (氏名) 香川 仁  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 最高財務責任者 (氏名) 遠藤 雅知 TEL 03-5210-6688  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	22,267	2.4	3,121	△19.3	3,147	△18.8	2,137	△20.2
2023年12月期第3四半期	21,751	△18.6	3,867	△39.8	3,876	△40.3	2,678	△40.7

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 2,150百万円 (△19.2%) 2023年12月期第3四半期 2,659百万円 (△42.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	80.92	—
2023年12月期第3四半期	82.82	82.81

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第3四半期	18,003	12,183	67.7	562.49
2023年12月期	28,351	22,463	79.2	694.67

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 12,183百万円 2023年12月期 22,463百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	25.00	—	28.00	53.00
2024年12月期	—	25.00	—		
2024年12月期（予想）				29.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,300	△3.7	4,000	△23.5	4,000	△23.3	2,700	△20.6	107.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期3Q	34,471,000株	2023年12月期	34,471,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	12,810,219株	2023年12月期	2,133,238株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期3Q	26,414,998株	2023年12月期3Q	32,337,760株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、個人消費は、一部に足踏みが残るものの、企業収益及び雇用・所得環境が改善する下、各種政策の効果もあり、緩やかな回復が期待されました。

こうした環境の下、当社グループは、ミッション「正しい情報を効率的につなぐ」に基づき、多くの情報から正しい情報を導き出し、その情報を必要とされる方へ効率的に届けることに注力した結果、連結経営成績は次のとおりとなりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、22,267百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

成果報酬型広告「アフィリエイト」については、金融分野の一部の広告主に広告出稿意欲の緩やかな回復がみられ、前年同期比で増収となりました。また、オンラインモールのストア向けクリック課金型広告「StoreMatch（ストアマッチ）」についても、メーカー向け広告機能「StoreMatch Pro（ストアマッチプロ）」の利用の増加等により、前年同期比がプラスで推移いたしました。

販売費及び一般管理費は、中期経営計画に伴う戦略投資の実施及び自己株式の公開買付け関連費用の計上により、4,281百万円（前年同期比18.2%増）となりました。

営業利益は、主に販売費及び一般管理費の増加により、3,121百万円（前年同期比19.3%減）となりました。

経常利益は、営業外収益に投資事業組合運用益14百万円を計上したものの、3,147百万円（前年同期比18.8%減）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等1,002百万円を計上したこと等により、2,137百万円（前年同期比20.2%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

#### ①マーケティングソリューションズ事業

マーケティングソリューションズ事業は、コマース事業者のECサイトへの「集客」を軸とするソリューションを提供する事業であります。主要なサービスは、成果報酬型広告「アフィリエイト」であります。

当第3四半期連結累計期間におきましては、「アフィリエイト」について、金融分野の一部の広告主に広告出稿意欲の緩やかな回復がみられ、売上高を押し上げましたが、戦略投資の実施等により、セグメント利益は前年同期比で減少いたしました。この結果、セグメント売上高は9,209百万円（前年同期比3.8%増）、セグメント利益は1,212百万円（前年同期比15.0%減）となりました。

#### ②ECソリューションズ事業

ECソリューションズ事業は、コマース事業者のECサイト上での「販売促進」を軸とするソリューションを提供する事業であります。主要なサービスは、オンラインモールのストア向けクリック課金型広告「StoreMatch（ストアマッチ）」及びCRMツール「STORE's R∞（ストアーズ・アールエイト）」であります。そのほか、ECサイト運営支援「B-Space（ビースペース）」を含んでおります。

当第3四半期連結累計期間におきましては、「StoreMatch（ストアマッチ）」については、メーカー向け広告機能「StoreMatch Pro（ストアマッチプロ）」の利用の増加等により、前年同期比で増収となりました。また、「STORE's R∞（ストアーズ・アールエイト）」については、前年同期並みの水準となりました。一方で、「B-Space（ビースペース）」について、第2四半期連結会計期間より一部の受託業務から撤退したこと等により、セグメント利益は前年同期比で減少いたしました。この結果、セグメント売上高は12,113百万円（前年同期比1.3%増）、セグメント利益は3,344百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

#### ③トラベルテック事業

トラベルテック事業は、連結子会社であるダイナテック株式会社を中心に、主に宿泊施設向けのソリューションを提供する事業であります。主要なサービスは、宿泊予約システム「Direct In（ダイレクトイン）」及び宿泊管理システム「Dyalution（ダイナリユーション）」であります。

当第3四半期連結累計期間におきましては、宿泊施設の投資意欲の回復もあり、前年同期比で増収となりましたが、新たな事業領域への投資や宿泊管理システム移行による投資先行により、セグメント損失となりました。この結果、セグメント売上高は950百万円（前年同期比3.7%増）、セグメント損失は124百万円（前年同期はセグメント利益2百万円）となりました。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は18,003百万円となり、前連結会計年度末と比べて10,347百万円減少いたしました。

流動資産は16,100百万円となり、前連結会計年度末と比べて10,565百万円減少いたしました。これは、主に現金及び預金が10,496百万円減少したことによるものです。

固定資産は1,903百万円となり、前連結会計年度末と比べて218百万円増加いたしました。これは、主にソフトウェアが102百万円、投資有価証券が103百万円増加したことによるものです。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は5,819百万円となり、前連結会計年度末と比べて67百万円減少いたしました。

流動負債は5,759百万円となり、前連結会計年度末と比べて42百万円減少いたしました。これは、主に買掛金が92百万円、賞与引当金が126百万円増加したものの、未払金が287百万円減少したことによるものです。

固定負債は59百万円となり、前連結会計年度末と比べて25百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は12,183百万円となり、前連結会計年度末と比べて10,279百万円減少いたしました。これは、主に利益剰余金が剰余金の配当により1,446百万円減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により2,137百万円増加したものの、自己株式が10,996百万円増加したことによるものです。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は11,037百万円となり、前連結会計年度末と比べて10,496百万円減少いたしました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は2,477百万円（前年同期は2,026百万円の獲得）となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益が3,139百万円であり、プラス要因として、減価償却費が275百万円であったものの、マイナス要因として、未払金の減少額が288百万円、法人税等の支払額が977百万円であったことによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は527百万円（前年同期は281百万円の使用）となりました。これは、主に無形固定資産の取得による支出が251百万円、投資有価証券の取得による支出が102百万円、事業譲受による支出が130百万円であったことによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は12,445百万円（前年同期は1,742百万円の使用）となりました。これは、主に自己株式の取得による支出が11,000百万円であったことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年1月30日の「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました2024年12月期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,534	11,037
受取手形及び売掛金	3,750	3,556
未収入金	1,267	1,321
その他	118	186
貸倒引当金	△4	△1
流動資産合計	26,665	16,100
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	103	103
工具、器具及び備品(純額)	64	100
リース資産(純額)	7	3
有形固定資産合計	175	206
無形固定資産		
ソフトウェア	607	709
ソフトウェア仮勘定	140	101
のれん	52	95
顧客関連資産	67	16
その他	5	4
無形固定資産合計	872	927
投資その他の資産		
投資有価証券	619	723
繰延税金資産	—	31
その他	17	14
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	637	769
固定資産合計	1,685	1,903
資産合計	28,351	18,003

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,385	2,477
未払金	2,378	2,091
未払法人税等	249	287
賞与引当金	0	126
その他	787	776
流動負債合計	5,802	5,759
固定負債		
繰延税金負債	22	—
その他	62	59
固定負債合計	85	59
負債合計	5,887	5,819
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,728	1,728
資本剰余金	1,211	1,224
利益剰余金	19,765	20,455
自己株式	△520	△11,517
株主資本合計	22,184	11,891
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	279	292
その他の包括利益累計額合計	279	292
純資産合計	22,463	12,183
負債純資産合計	28,351	18,003

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	21,751	22,267
売上原価	14,262	14,864
売上総利益	7,488	7,403
販売費及び一般管理費	3,621	4,281
営業利益	3,867	3,121
営業外収益		
アフィリエイト報酬精算益	4	0
投資事業組合運用益	—	14
貸倒引当金戻入額	1	2
その他	7	9
営業外収益合計	13	25
営業外費用		
投資事業組合運用損	4	—
為替差損	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	4	0
経常利益	3,876	3,147
特別損失		
減損損失	7	—
投資有価証券売却損	—	7
投資有価証券評価損	31	—
その他	0	—
特別損失合計	39	7
税金等調整前四半期純利益	3,836	3,139
法人税、住民税及び事業税	1,070	1,021
法人税等調整額	87	△19
法人税等合計	1,157	1,002
四半期純利益	2,678	2,137
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,678	2,137
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18	12
その他の包括利益合計	△18	12
四半期包括利益	2,659	2,150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,659	2,150
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,836	3,139
減価償却費	315	275
のれん償却額	39	46
株式報酬費用	8	18
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△2
受取利息	△0	△0
投資事業組合運用損益(△は益)	4	△14
減損損失	7	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	7
投資有価証券評価損益(△は益)	31	—
売上債権の増減額(△は増加)	889	194
仕入債務の増減額(△は減少)	△460	92
未収入金の増減額(△は増加)	319	△54
未払金の増減額(△は減少)	△419	△288
その他	146	39
小計	4,719	3,454
利息の受取額	0	0
法人税等の支払額	△2,695	△977
法人税等の還付額	3	0
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>2,026</b>	<b>2,477</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△25	△66
無形固定資産の取得による支出	△277	△251
投資有価証券の取得による支出	△8	△102
投資有価証券の売却による収入	—	15
投資事業組合からの分配による収入	30	8
事業譲受による支出	—	△130
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△281</b>	<b>△527</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	—	△11,000
自己株式の処分による収入	1	—
配当金の支払額	△1,738	△1,440
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△5	△5
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,742</b>	<b>△12,445</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3	△10,496
現金及び現金同等物の期首残高	20,184	21,534
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,187	11,037

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## I 前第3四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額(注) 2
	マーケティ ングソリュ ーションズ 事業	ECソリュ ーションズ事 業	トラベルテ ック事業	計		
売上高						
成果報酬型広告 「アフィリエイト」						
ASP	1,806	—	—	1,806	—	1,806
コンサルティング	5,738	—	—	5,738	—	5,738
オプション	1,322	—	—	1,322	—	1,322
クリック課金型広告 「StoreMatch (ストアマッチ)」	—	9,593	—	9,593	—	9,593
CRMツール 「STORE's R∞ (ストアーズ・ア フィリエイト)」	—	1,813	—	1,813	—	1,813
トラベルテック	—	—	916	916	—	916
その他	7	552	—	560	—	560
顧客との契約から 生じる収益	8,875	11,959	916	21,751	—	21,751
外部顧客への売上高	8,875	11,959	916	21,751	—	21,751
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,875	11,959	916	21,751	—	21,751
セグメント利益	1,425	3,527	2	4,955	△1,088	3,867

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,088百万円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額(注) 2
	マーケティ ングソリュ ーションズ 事業	ECソリュ ーションズ事 業	トラベルテ ック事業	計		
売上高						
成果報酬型広告 「アフィリエイト」						
ASP	1,707	—	—	1,707	—	1,707
コンサルティング	5,782	—	—	5,782	—	5,782
オプション	1,695	—	—	1,695	—	1,695
クリック課金型広告 「StoreMatch (ストアマッチ)」	—	9,957	—	9,957	—	9,957
CRMツール 「STORE's R∞ (ストアーズ・ア ールエイト)」	—	1,813	—	1,813	—	1,813
トラベルテック	—	—	944	944	—	944
その他	23	342	—	366	—	366
顧客との契約から 生じる収益	9,209	12,113	944	22,267	—	22,267
外部顧客への売上高	9,209	12,113	944	22,267	—	22,267
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	6	6	△6	—
計	9,209	12,113	950	22,273	△6	22,267
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,212	3,344	△124	4,432	△1,310	3,121

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△1,310百万円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、当社グループの報告セグメントは、「マーケティングソリューションズ事業」及び「ECソリューションズ事業」の2区分としておりましたが、当社グループが2024年1月1日から経営管理区分を変更したことに伴い、第1四半期連結会計期間より、「マーケティングソリューションズ事業」、「ECソリューションズ事業」及び「トラベルテック事業」の3区分に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分及び顧客との契約から生じる収益の区分に基づき作成したものを開示しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年3月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式10,690,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が11,000百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が11,517百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。